

コープしがの事業紹介

生協の役割は、組合員の「くらしを良くする」こと。
事業を通して組合員の想いや願いを実現できるよう、組合員の声を受け止めています。
生協の商品やサービスの一つひとつが組合員の声から生まれ改善されていきます。

宅配事業

安全・安心の商品を便利にお届けします。

宅配は県下9か所の宅配事業センターから、毎週約10万人の組合員に安全・安心の商品をお届けしています。子育て世帯、高齢者、お勤めで忙しい組合員のくらしをさまざまな商品やサービスで応援しています。コープしがでは、決まった担当者が、毎週決まった曜日・時間に、組合員に商品をお届けするとともに、見守りなどのお役立ちができると考えています。

●2024年度新規加入人数（宅配）：7,599人



店舗事業

新鮮な商品と品揃えの良さにこだわっています。

コープしがの店は、「おいしさ」「楽しさ」「あったかさ」をコンセプトに、組合員の声に応え、毎日のくらしと食を応援しています。ぜぜ店・もりやま店・かたた店・ながはま店の4店舗で、買い物に不自由されている方の支援（P12に記載）なども行い、地域で一番やさしいお店をめざしています。

●2024年度新規加入人数（店舗）：2,841人



利用者の声

レジの方の笑顔でいつも励まされています。他の方もとても感じの良い方ばかりで毎日楽しく買い物させていただいています。

移動店舗「あったか便」

コープしがでは、高齢者を中心とした日常のお買い物が不自由な方々を支援する目的で、移動店舗「あったか便」を運行し、コープのお店の商品を専用車両で販売しています。また、移動店舗を通じて、地域でのコミュニティづくりや見守り活動にもつながっています。

●2023年4月から運行

長浜市余呉町全域・長浜市上草野地域

●2024年2月下旬から運行

長浜市西黒田地区・長浜市神田地区・

長浜市田根地区



夕食サポート事業

笑顔の食卓をサポートします。



夕食宅配「つながり」は、高齢者、一人暮らし、共働き、育児などで毎日の夕食づくりに困っておられる方を夕食のお弁当宅配を通じてサポートします。事業開始から減塩おかず、やわらかおかずの開発など組合員の声に応えてきました。これからも、楽しく健康的な食生活を応援していきます。

利用者の声

仕事で家に帰るのが遅くなることが多く、自炊ができずに悩んでいました。夕食サポートを利用することで、家にご飯がある安心感があり、バランスの良い夕食を食べられて満足しています。

共済事業

組合員のくらしの安心を広げるCO・OP共済

CO・OP共済は「自分の掛け金が誰かの役に立つ」という組合員どうしの助け合いです。手頃な掛け金でしっかりと組合員の家族みんなの保障となるよう、CO・OP共済は組合員の声で充実していきます。

お誕生日には「おかわりございませんか」の手紙を届けて、「請求忘れゼロ」をめざしています。

●2025年3月現在契約件数：114,752件

ありがとうの声（共済金支払い時アンケートより）

夫には持病があり、保障になかなか加入できず困っている時にコープさんなら入れるかなと思い聞いてみたら、入れる保障を探してくれて、安心して加入することができました。説明も丁寧でした。

エネルギー事業（コープでんき）

みらいのエネルギー社会につながる電気をお届けします。

コープでんきは2023年10月より(株)大阪ガスの取次事業に変更しました。エネルギー社会の未来を考え、再生可能エネルギーの促進やCO₂排出量の削減に積極的に取り組んでいきます。引き続き、コープでんきを身近に感じ安心してご利用いただけるようにすすめています。

●2024年度契約件数：5,255件

毎年、組合員から「冬の節電アイデア」を募集しています。



冬の節電アイデアに寄せられた組合員の声

寝る前や出かける30分前にエアコンやファンヒーターをオフにします。部屋が寒くなってきたから早めに出ようとか、もう布団に入ろうと思って早めの行動につながります。

介護事業

コープしがは、福祉を「一人ひとりの人が社会的つながりの中で、その人らしさをもって幸せに生きること」ととらえ、組合員、地域の方々とともに「くらしを創造する福祉」をめざしています。

■ケアプランセンターぽこ野洲（居宅介護支援）

住み慣れた地域で、いきいきとしたくらしを支える居宅介護支援

■ヘルパーステーションぽこ野洲

（訪問介護・障がい福祉サービス（居宅介護）・介護保険外サービス）

■ヘルパーステーションぽこ守山（訪問介護・介護保険外サービス）

その人らしいくらしを守る訪問介護

「ぽこ」は2013年組合員から公募し、「ポコ・ア・ポコ=少しずつ、一歩ずつ」という意味を込めて名付けました。

